

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	ALSIA袋井
住所	袋井市三門町1番地の1 駅前オークビル2D
電話番号	0538-31-8770

事業所番号	2217300637
管理者名	新井 祐自
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方(※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度	○	
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
小計(注1)	6	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上(※)		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)	4	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	130 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度 (R6年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	7,095	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,737	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.08	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間 (4月～3月)

前々々年度 (R4年度)

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前々年度 (R5年度)

生産活動収入から経費を除いた額	4,000	円	利用者に支払った賃金総額	2,952	円	収支	1,048	円
-----------------	-------	---	--------------	-------	---	----	-------	---

前年度 (R6年度)

生産活動収入から経費を除いた額	7,377,131	円	利用者に支払った賃金総額	7,263,384	円	収支	113,747	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度 (R6年度) における取組 (全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度 (R6年度) における取組 (全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修

◎ 研修計画を策定している
 ◎ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※ 研修名 社会福祉施設等職員防災研修会
 研修講師 福祉長寿局福祉指導課法人県常指導班
 実施日・受講者数 3月31日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※ 研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※ 学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※ 先進的事業者名 ほまれの家
 実施日/参加者数 12月8日 2人
 ※ 他の事業所名 ホープブリッジ
 実施日/参加者数 6月6日 2人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※ 商談会等名 熟商クラブ
 主催者名 鈴木 靖三
 日時 9月4日
 内容 地域の企業が集まり、プレゼンや商談会を毎月3回、定期的に行う

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している
 ◎ 当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 R6年2月1日
 人事評価制度の対象職員数 5名
 うち昇給・昇格を行った者 4名
 当該人事評価制度の周知方法
 キャリアパス規程を閲覧可能な形で設置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している
 ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※ 配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※ 評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている
 ※ 認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎ 指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※ 受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

2025 年 4 月 1 日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ALSIA 袋井	事業所番号	2217300637
住 所	袋井市三門町 1-1-1-2F	管理者名	新井 祐自
電話番号	0538-31-8770	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>ピップ物流 株式会社（袋井センター）実施日 程 月曜～金曜（9:00～13:30） ウエルシアの各店舗へのピッキング作業等午前: 4 名 スタッフ1名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>ピッキング作業やその他の軽作業を請け負うことにより、ライン全体の作業効率を上げ経費圧縮＝利益率向上への貢献を目指す。また、地域の方々と一緒に作業することにより、障がい者に接する機会を増やし理解と偏見をなくしていく。利用者には、一般企業での仕事を通して精神面、体力面を強化し一般就職のイメージを具体的に持ってもらう。</p>	
<p><成果></p> <p>全体の昼休み時間をライン整理作業に充てることにより、物流センター全体の稼働時間圧縮することができ、コスト圧縮＝利益率向上の成果が出たとピップ物流様には喜んでいただいた。また、ピッキング作業に対しても、一般社員の方々と変わらず作業をこなしていると評価いただき、担当シュート数を増やしてほしい（施設外就労拡大）との要望も頂いた。</p>	<p>連携先の企業等の意見または評価</p>

当初は障がい者施設へ仕事を提供するという目的だったが、ALSIA 袋井と協業し様々な作業をしていただく事により物流センター全体の時間効率が上がり経営効率改善に繋がった。

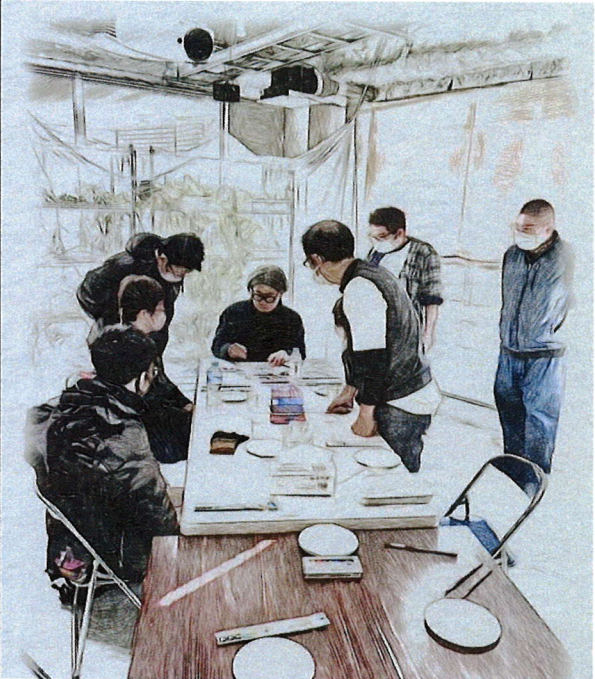
今後のさらなる連携に向けての課題は、物流センターで働く利用者の数を増やし、受け持ちエリアの拡大と利用者一人一人の収益性を上げてもらう事

連携先企業名	ピップ物流株式会社	担当者名	齊藤センター長
--------	-----------	------	---------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ALSIA袋井	事業所番号	2217300637
住 所	袋井市三門町1-1-1-2F	管理者名	新井 祐自
電話番号	0538-31-8770	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 袋井市三門町1-1-1-2F 実施日程 毎月1回 東京のデザイナーの先生をお招きして デザインの勉強と実践</p> <p><目的></p> <p>利用者さんに、商品になるためのデザインを 勉強と実践をして、受託の作業の向上と一般就労 のステップアップとする。</p> <p><成果></p> <p>今年度実施して、切り取りアートという口 手法で関わった利用者さんの作品が商品化口 されるようになる。 成果として、大手のデザインに採用される。</p>	<p><活動の様子></p> 
--	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>障がいを持っているが、どのようなデザインができるか最初は不安であったが、みなさん真面目に 取り組みをしてもらい、良い作品がどんどん生まれていく期待が持てる。</p>	
連携先企業（担当者）	オパスグラフィカ 大藤

利用者からの意見・評価

<p>Wさん；絵を描くことが好きだったが、それが商品になって嬉しい。</p>
--